これでいいのだ!!

千葉市少年合氣道連盟会長　　五月女　重夫

千葉市少年ｽﾎﾟｰﾂ連盟中央大会開催によせてひとことご挨拶申し上げます。『これでいいのだ!!』という言葉を耳にすると、私の世代や保護者の方々はまずある漫画の主人公が思い浮かぶのではないでしょうか。

その漫画のイメージからすると、とてもいい加減な言葉のように思われますが、見方を少し変え改めてその言葉を考えると実に深い意味の言葉であると私は考えます。そして私が現実をしっかりと見つめ、受け止めて常に自分自身に言い聞かせている言葉のひとつです。

何事にも全力で取組み結果は結果として、自分自身が納得をすることが出来れば『これでいいのだ!!』と思えるのではないでしょうか。しかし、ああしていれば良かったとか、もう少し出来たのではないかと悔いの残る納得出来ない取組方であると『これでいいのだ!!』とは言い切れないのでは・・・。

本日皆さんが行う昇級・演武審査は試合ではありません。そのことを十分に理解したうえで審査に望んでください。時間にすると一分から二分の演武ですが、一年間一緒に稽古をしてきた仲間と結果がどうあれ『これでいいのだ!!』と思えるような悔いの残らない演武を限られた時間の中で思いっきり表現して下さい。そしてやるだけやったと言う達成感を味わって下さい。また、今日の結果を受け入れ、悔やまず次へと繋げていって下さい。全力で演武を行う皆さんの一生懸命な姿を私達指導者一同期待しています。

話が変わり恐縮ですが、少年合氣道連盟の中心道場である明心館道場がお陰さまで40周年を迎えることが出来ました。その記念の年に日本武道協議会より優良団体として日本武道館に於いて表彰されたことは喜ばしい限りです。また、来年3月23日（土）に千葉市教育委員会共催で千葉市文化ｾﾝﾀｰｱｰﾄﾎｰﾙに於いて十年ぶりの記念演武大会を開催することが決定したことをご報告いたします。

最後になりましたが、本日の大会を主催してくださった千葉市並びにご来賓の先生方、更には合氣道活動への絶大なご支援とご理解を頂いている千葉京葉・ゆうきの両ライオンズクラブの諸先生方、指導者一同深く感謝申し上げます。今年も立派なメダルを子供たちへ贈ることが出来ます。

そして、保護者のみなさまに於かれましては日頃からご協力賜り感謝申し上げます。私達指導者は、この中央大会（演武審査）の為に合氣道を通して子供たちに接している訳ではありません。稽古を通し子供たちとふれあい、集団生活の中で育まれる感謝の心や礼儀作法など人間形成の道、正に武士道精神をもって指導しております。皆さんの大切なお子様を私達指導者に託してくださっていると思うと身の引締まる思いです。この気持ちを忘れず、更なる質の向上を目指し指導して参ります。また、私達指導者一同更に精進を重ね合氣道を通し青少年健全育成に努めて参ります。本日はありがとうございました。